

中 中学社会 歴史的分野
(歴史 116-72)
拡大版 [22P]
(全6分冊) ①

拡大版 [22P] (全6分冊)



B5判 22P 歴史

第2節

日本列島の人々と国家の形成

?

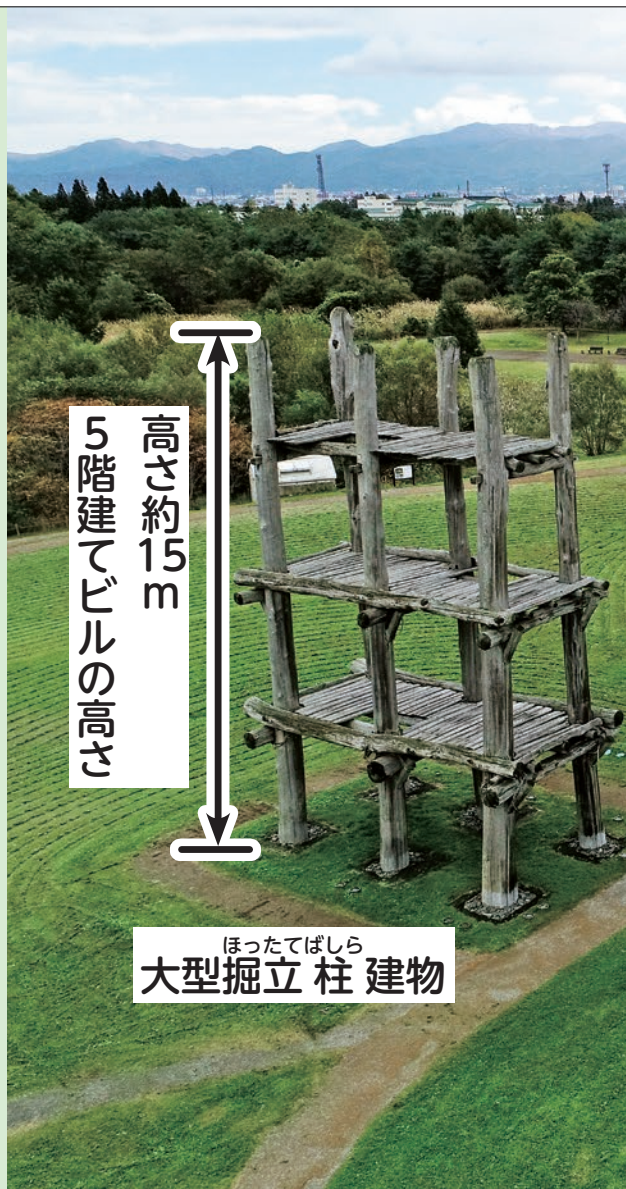
第2節の問い

日本列島ではどのように社会がまとまり、国家が形づくられていったのでしょうか。



32-1

2



1 さんないまるやま い せき 三内丸山遺跡

あおもり (青森市 ていきょう 三内丸山遺跡センター提供)

今から5900年ほど前から1000年以上も続いた集落を復元しています。



動画



2 大型竪穴建物の 復元模型

(千葉県佐倉市)

(国立歴史民俗博物館蔵)



32-2

1

日本人のルーツと縄文時代

ー日本列島の誕生と縄文のくらしー



学習課題



日本列島に住んだ祖先たちは、どのような生活をしていたのでしょうか。



見方・考え方

推移

日本列島の自然環境と人々の生活の変化に着目しましょう。

日本列島の形成

日本列島に新人(➡ 22-5 ページ)が現れたのは、今から約4万年前の旧石器時代③のことでした。そのころは、今よりも気温が低く、氷河が発達したために海水が減り、

32-3

海面もずっと下がっていたので、新人は大陸とのあいだのせまい^{かいきょう}海峡をわたって、現在の日本に^{とうたつ}到達することができたと考えられています。それよりも前には、日本列島が大陸と陸続きになるほど海面が低下し、マンモス、ナウマンゾウ、オオツノジカなどの大型の動物が日本列島にもわたってきていました⁴。日本列島に入ってきた新人は、これらの動物を集団で^か狩りながら、極寒の時代をくらしていたのです。

しかし、今から約2万年前の最も寒冷な時期を過ぎると、気候は^{おんだん}温暖化へと向かい、海面も^{じょうしょう}上昇して、やがて日本列島はほぼ現在の^{すがた}姿になりました。

縄文時代の始まり

今から1万5000年前に、世界に先がけて、日本をはじめとする東アジアで、食物の煮炊きや保存に使う土器が発明されました。

土器は時代と地域によって形が異なり、その表面につけられるかざりもいろいろでした。しかし、植物の繊維でつくった縄を押しつけ、転がしたりしてできた縄目の文様がつけられていることが多いので、この時代の土器は縄文土器^{じょうもん ど き}⑦とよばれています。

このような土器が使われるようになったのは、気候の温暖化によって、ドングリ、クリ、クルミなど、広葉樹^{こうようじゅ}の森が広がるようになり、また、海面の上昇で入り江が形成されて、魚介類^{ぎょかいりい}が豊富にとれるようになった

32-5

33-1

たことと関係していました。このように、
日本列島で人々が縄文土器を使いながら、
豊かな環境^{かんきょう}に適応した狩猟採集生活^{しゅりよう}⑥
を送っていた時代を、縄文時代^{じょうもん じ だい}①と
いいます。



③ 岩宿^{いわじゅく}で発見された黒曜石の
打製石器

(約7 cm 群馬^{ぐんま}県みどり市出土 岩宿博物館蔵)

岩宿遺跡から打製石器が発見された
ことで、日本にも旧石器時代があった
ことが証明されました。

32-6

33-2



④ 約2万年前
の日本列島と
大陸からわたっ
てきた動物



⑤ 土偶

(高さ約27cm ながのちの 長野県茅野市出土

とがりいし 茅野市 尖石縄文考古館蔵)

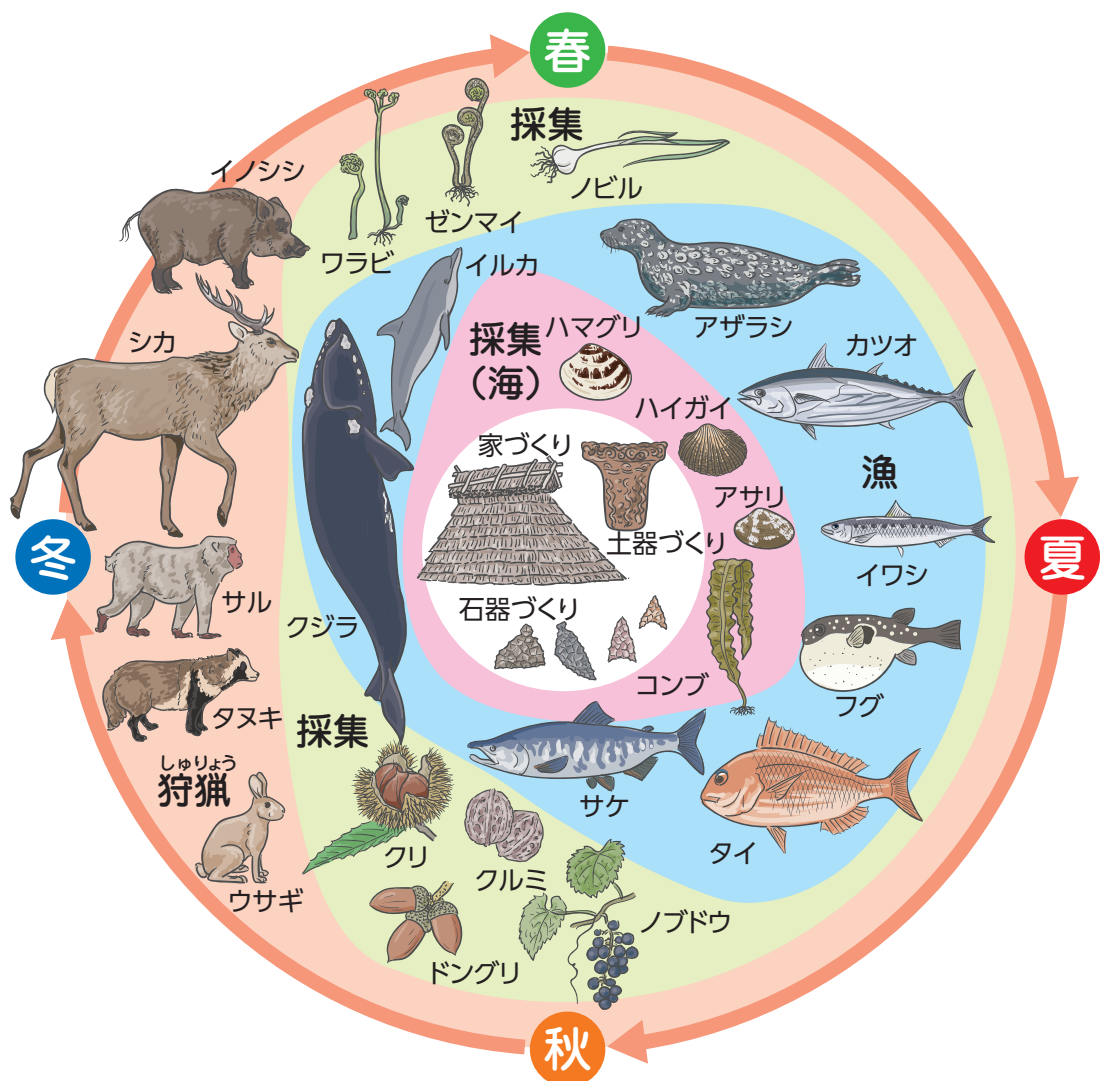
国宝



リンク

32-7

33-3



⑥ 縄文人のくらしのカレンダー

資料活用 縄文時代の人々は、四季に合わせてどのような食料を得ていたか、読み取りましょう。

- ① ^{きゅうしゅう}九州北部や^{ちゅうごく}中国地方では、^{いなさく}稲作も部分的に行われていたことが明らかになっています。

33-4

縄文時代の人々のくらし

縄文時代の人々(➡**巻頭1-0** ページ)は、森や川、海辺などで動植物を狩猟・採集するだけでなく、エゴマやヒョウタン、マメなどの栽培さいばいも行っていました。このようなくらしのくふうによって、新石器時代の西アジア(➡**23-6** ページ)のように本格的な穀物栽培もつを行わなくても、人々はムラ(集落)をつくって、同じ場所に住み続けることができたのです**①②**。ムラは、地面を掘り下ほげた床に柱を立てて、草や木の枝、あるいは土などで屋根をおおった**竪穴住居**たてあなじゅうきよ**①**からなり、そのまわりには、しばしば魚や動物の骨ほね、それにたくさんの貝殻かいがらの積もった**貝塚**かいづかができました。貝塚には、使わなく

33-5

なった土器や釣り針などの生活用品、貝輪や耳かざりのような装身具が埋められることもありました。また人々は、女性をかたどった土偶⑤をつくり、石を運んできて環状列石（ストーンサークル）などを築くことで、豊かな自然のめぐみを願うまじいや祭りを行っていました。ひすいや黒曜石などは、交易によって各地にもたらされました⑧⑨⑩。



⑦ 縄文土器

(左：火焰型土器 高さ約47cm 新潟県出土)

十日町市博物館蔵 国宝

右：高さ約32cm 青森県東通村出土 東京国立博物館蔵

33-6



⑧ ひすいのアクセサリー

(約5.3cm 青森市出土 三内丸山遺跡センター提供)

原料のひすいは新潟県
糸魚川産です。



⑨ 矢じり

(長さ1.9cm 青森市出土 三内丸山遺跡センター提供)

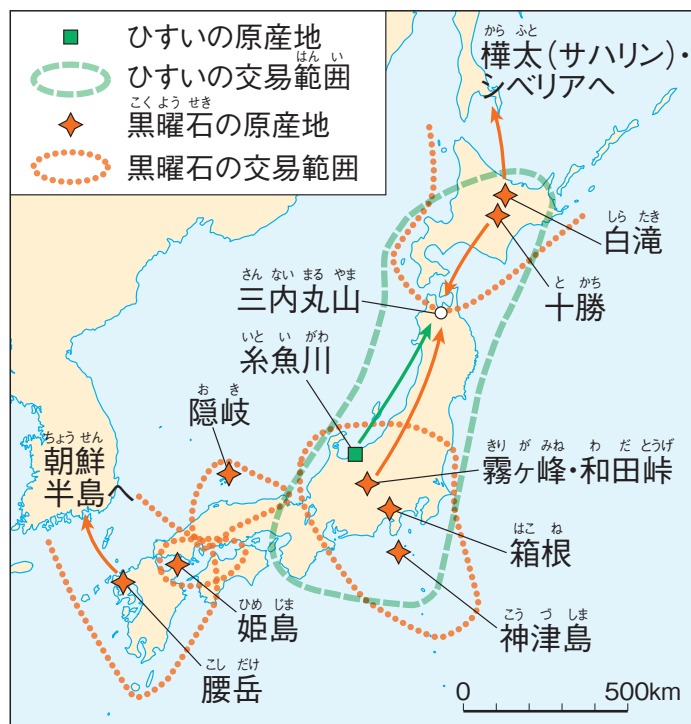
原料は長野県の霧ヶ峰産の黒曜石です。

⑩ ひすいと黒曜石の交易

資料活用

青森県にある三内丸山遺跡と⑧⑨の原料の産出地を
確認しましょう。

33-7



確認

縄文時代の人々の衣食住や習慣を、本文や資料から書き出しましょう。

表現

縄文時代の衣食住や習慣から、どのように生活が向上したのか説明しましょう。

第5節

日清・日露の戦争と東アジアの動き

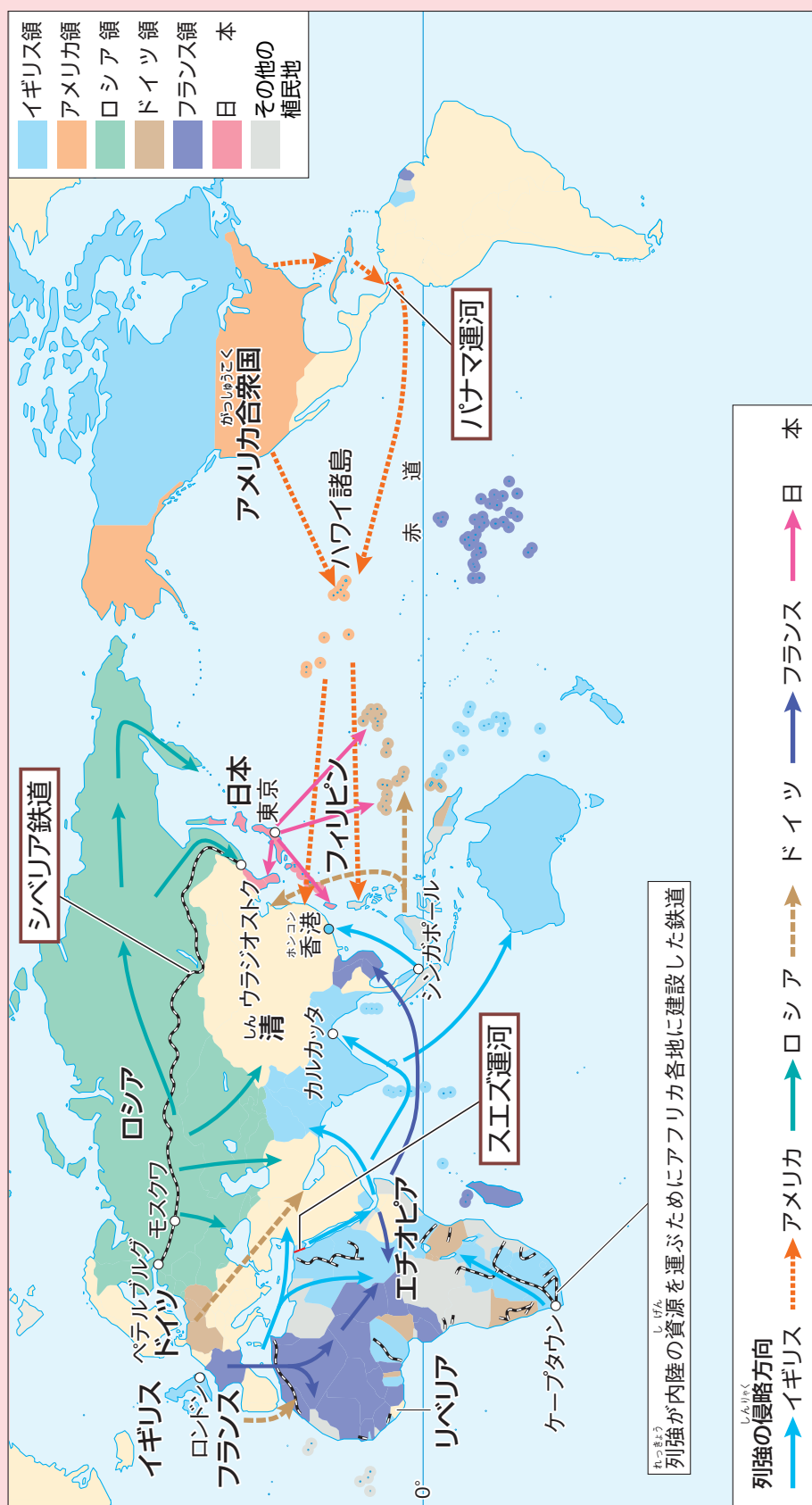
? 第5節の問い

条約改正、日清・日露戦争は、日本にどのような影響をあたえたのでしょうか。

列強は、どのような地域に進出しているかな。



196-1



1 20世紀初めの世界

196-2

1 列強の動向とアジア

―条約改正を成功させよ―

🔔 学習課題



なぜ、日本はこの時期に条約改正を実現することができたのでしょうか。



🔍 見方・考え方

つながり

日本が条約改正に成功した時期と、東アジアをめぐる列強の動きに着目しましょう。

196-3

アジアとアフリカの植民地

19世紀後半には、イギリスだけでなくフランス・ドイツ①・アメリカでも産業が急速に^{はってん}発展しました。これらの国々では、少数の大企^き業^{ぎょう}や大銀行が国の^{けいざい}経済を支配しました。また原料や製品の^し市場^{じょう}を海外に求め、鉄道・鉱山・工場を設けて住民を安い^{ちんぎん}賃金で働かせ、多くの利益を得ようしました。これらの国々にロシアを加えた列強（基本用語）は、植民地（➡111-2 ページ基本用語）を求めてアジアやアフリカへ軍力による^{しんりやく}侵略を重ね、相互に^{そうご}対立していききました。このような動きを^{ていこくしゅぎ}帝国主義①といいます。

① ドイツ帝国は1871年、イタリア王国は1861年と、その国家形成はイギリスやフランスに大きく遅^{おく}れましたが、ドイツは後発の帝国主義国家として台頭し、イタリアも19世紀末には植民地^{かくとく}獲得に乗り出しました。

基本用語

列強

資本主義の発達にともない、政治的・経済的・軍事的に強国となった国で、他の国や地域^{ち いき}を従属^{じゅうぞく}させたり、植民地として支配したりした、主に欧米の大国をいいます。

条約改正の実現

日本は、近代国家として列強とも対等な地位を得るため、幕末^{ばくまつ}に列強と結んだ不平等条約の改正に積極的に取り組んでいきました。1878(明治11)年、アメリカが最初に条約改正に応じましたが、日本が近代国家としてのかたちを整えていないことを理由にイギリスなどが反対したため、実現しませんでした^②。1880年代には、東京^{とうきょう}に鹿鳴館^{ろくめいかん}を建てて、外国人を招いた舞踏会^{ぶ とうかい}^③を開くなどの欧化^{おう か}政策^{せいさく}を進めました。欧米^{おうべい}をモデルとした法律^{ほうりつ}を整備し、さらには裁判官^{ばんかん}に外国人を採用するといった方法で、相手国の同意を取りつけようとしてしました。しかし、国民の反対によって実現しません

196-6

197-1

でした。

やがて日本が立憲制^{りっけんせい}国家の体制を整え
と、イギリスがロシアの南下政策(➡165-0
ページ)に對抗^{たいこう}するうえからも、日本との
交渉^{こうしょう}に応じました。1894年、陸奥宗光^{むつむねみつ}
⑥外相のもとで条約改正^{じょうやくかいせい}⑤に成功し、治
外法権^{がいほうけん}②が撤廃^{てつぱい}され、関税自主権も一部^{ひと}認
められました。(👉リンク)治外法権は、そ
の他の国(➡171-0 ページ①)も日清戦争^{にっしん}
後に撤廃^{はってん}されました。経済発展^{けいぎはつてん}に必要な関
税自主権の完全な回復は、日露戦争^{にちろ}後の
1911年、小村寿太郎^{こむらじゅたろう}⑦外相によって実現
しました。(👉リンク)

②^{しよ}諸外国は、条約改正に反対する理由として、日
本の法制度の不備を強調しました。

196-7 197-2

日朝修好条規(➡185-0 ページ)を結んだ朝鮮は、1880年代に入ると、日本をモデルに開化政策へと転換てんかんしました。しかし、国内にはこれに反対する勢力も強く、さらに日本と清しんが政治に干渉かんしょうしたこともあって、朝鮮の政情は不安定でした。

この間日本は、影響えいきょう力を強めつつあった清に対抗するため、軍備の増強を進めていきました。さらに、ロシアの極東進出に対する不安が高まると、日本も朝鮮に進出しなければ日本の安全は守れない、という意見が強まりました。



② ノルマントン号事件^{わかやま}(和歌山市立博物館蔵)

1886年、和歌山県沖でイギリス船が^{しず}沈み、イギリス人船長と船員はボートで^{だっしゅつ}脱出しましたが、日本人乗客25人が全員おぼれて亡くなる事件が起こりました。ところが、^{こうべ}神戸のイギリス領事によって船長ら全員に無罪判決が出ました。日本国内では抗議の声が高まり、^{よこはま}横浜で行われた領事裁判では船長が有罪となりました。

197-4



③ 鹿鳴館での舞踏会のようす

(^{きけん}貴顕舞踏の略図 ^{ひょうご}兵庫県 ^{こうべ}神戸市立博物館蔵)

197-5



4 当時のようすの風刺画^{ふうし}

(ビゴー画)

 **資料活用** どのようなことを風刺しているか読み取り、意見を出し合いましょう。



197-6

年	
一九二	アメリカと関税自主権の回復に成功 小村寿太郎 外相が交渉
一八九四	イギリスと治外法権の撤廃に成功 陸奥宗光 外相が交渉
一八八八	外国人裁判官の採用に国民が反対 大隈重信外相が交渉（～八九）
一八八二	外国人裁判官の採用に国民が反対 井上馨 外相が交渉（～八七）
一八七二	岩倉使節団 が予備交渉
一八五八	米・蘭・露・英・仏と不平等条約調印
条約改正のあゆみ	
内政・外交	▲1883年 鹿鳴館完成 ▲1886年 ノルマントン号事件 ▲1889年 大日本帝国憲法発布 ▲1894年 日清戦争（～95） ▲1904年 日露戦争（～05）

⑤ 条約改正への主なあゆみ



6 陸奥宗光

(1844～1897)

とうきょう
(東京都 国立国会図書館蔵)



7 小村寿太郎

(1855～1911)

(東京都 国立国会図書館蔵)

197-8



小学校⑥年 学習した人物：陸奥宗光、

小村寿太郎

 確認

日本にとって不平等条約の改正が必要だった理由について、^{かくにん}確認しましょう。

 表現

憲法の制定など近代国家としての制度の整備や当時の世界情勢が、条約改正とどのように結びついたかを説明しましょう。

197-9

15